

参加無料
事前申し込み制

四日市公害と環境未来館
開館9周年記念講演会



四日市公害から 地球環境の危機へ

～過去と今から学び、未来に生かす～



株式会社環境文明研究所
所長 加藤 三郎 氏



認定NPO法人 環境文明21
代表 藤村 コノエ 氏

本講演会では、お二人の講師より、それぞれ1時間ずつお話をしていただく予定です。

日時

令和6年3月24日(日)

13時30分～15時30分(予定)

会場

そらんぽ四日市(市立博物館) 1階 講座室

定員

50名(申し込み方法などは裏面をご確認ください)

【問い合わせ・申し込み先】

四日市公害と環境未来館 〒510-0075 四日市市安島一丁目3番16号

TEL 059-354-8065 FAX 059-329-5792 休館日:毎週月曜日(祝休日の場合は翌平日)※3月4日～3月11日は整備休館

講師プロフィール

加藤 三郎 氏

東京大学工学系大学院修士課程を修了。厚生省、環境庁にて公害・環境行政担当。90年環境庁地球環境部の初代部長。地球温暖化防止行動計画の策定、地球サミットへの参画などを経て93年退官。直ちに「21世紀の環境と文明を考える会」(99年10月にNPO法人化し「環境文明21」と改称)設立。平成30年7月より顧問。プレジデント社環境フォトコンテスト審査委員長、毎日新聞日韓国際環境賞審査委員、損害保険ジャパン環境財団評議員等。

【著書】

『危機の向こうの希望』(プレジデント社、2020)、『脱炭素社会のためのQ&A』(共著、環境新聞、2019)、『環境の思想』(共著、プレジデント社、2010)『福を呼びこむ環境力』(ごま書房、2005)、『かしこいリサイクルQ&A』岩波ブックレットNO.531(編著、岩波書店、2001)、『「循環社会」創造の条件』(日刊工業新聞社、1998)、『地球市民の心と知恵』(共著、中央法規出版、1997)、『環境と文明の明日』(プレジデント社、1996)、等多数

藤村 コノエ 氏

東京工業大学大学院博士課程修了(学術博士)。環境教育のパイオニアとしてコンサルタント会社を設立し、調査研究、教材開発等行うほか、講演やワークショップの講師を行う。環境文明21の設立に関わり平成20年より共同代表。平成30年7月より代表。特に「環境教育推進法」(平成15年成立)の立法化・改正に向けては、推進協議会事務局長として先頭に立って活動。企業研修の企画・実施を行うほか、慶応大学、法政大学等で次世代への教育を行う。中央環境審議会委員、廃棄物研究財団評議員、エコプロダクツ審査委員など歴任。また、日本の環境NPOの連合組織「グリーン連合」の立ち上げに尽力し、共同代表・幹事として活動するほか、市民版環境白書『グリーン・ウォッチ』の編集責任者も務めた。

【著書】

『持続可能な世界に向けた新たな環境教育』(玄武書房、2023)、『脱炭素社会のためのQ&A』(共著、環境新聞、2019)、『環境の思想』(共著、プレジデント社、2010)、『地球市民の心と知恵』(共著、中央法規出版、1997)『環境学習実践マニュアル～エコロールプレイで学ぼう』(国土社、1995)、『持続可能な社会のための環境学習～智慧の環を探して』(共編著、倍風館、2005) 等多数

【申し込み方法】

以下の内容を明記し、3月10日(必着)までに、四日市公害と環境未来館「開館9周年記念講演会」係宛て、応募フォーム、ハガキ、FAX、E-mailまたは当館1階図書コーナーまでお申し込みください。

①代表者の連絡先(名前(ふりがな)/郵便番号/住所/電話番号)

②参加者全員の名前/年齢(学生は学校と学年)

※手話通訳・要約筆記が必要な場合は、その旨もご記入ください。

応募多数の場合は抽選。締切後、参加できる方にのみ通知を送ります。

開催5日前をめどに通知が届かなければ落選です。

最新の情報は、当館ホームページにてご確認ください。



応募フォームはこちら

キリトリ

(このチラシをそのままFAXでお送りいただくか、図書カウンターへ提出いただいても受付いたします)

四日市公害と環境未来館「開館9周年記念講演会」係 行

2024年 月 日

〒	—	電話番号	
参加者の氏名	ふりがな	年齢	学生は学校名と学年
(代表者)			

手話通訳・要約筆記が必要な方は、希望する方へ○を振ってください。 手話通訳 ・ 要約筆記